

# 農と環境の つながりを考える

～第2回 食と農の「いま」と「これから」～

Food and Agriculture : Present and Future

参加費  
無料

2026  
7/4<sup>土</sup>  
14:00-15:30

紀伊國屋書店札幌本店  
1階インナーガーデン

〒060-0005

北海道札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55

「令和の米騒動」とコメの「これから」

相原 晴伴

酪農学園大学 教授  
農環境情報学類 学類長



数える、見つける、地図にする  
～ドローンとAIのフィールド活用のこれから～

小川 健太

酪農学園大学 准教授  
農環境情報学類



## 講演内容

「令和の米騒動」が起きてから2年が経ちました。コメの価格は急上昇しましたが、今後は低下することも予想されています。消費者と生産者の両方にとって望ましいコメの「これから」を考えていきます。

相原晴伴 教授

数万羽の鳥を数える、岩礁のアザラシを見つめる、牧草地の雑草を狙って退治する、これまで人の目と足に頼ってきたフィールド調査が変わりつつあります。身近な事例を通してドローン×AIが拓く農業と環境の「これから」を紹介します。

小川健太 准教授



## 会場

### 紀伊國屋書店札幌本店

#### 1階インナーガーデン

〒060-0005

北海道札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55

※大丸1階出入口から1分



## 新学類「農環境情報学類」を設置しました！

農業や環境分野において、ドローン等の情報技術や社会調査手法で情報を収集・分析し地域を幅広く捉え課題を可視化し、解決に向けた取り組みを推進する人材を育成します。



問い合わせ先：酪農学園大学 事務局 広報ブランディング課

TEL: 011-388-4158

E-mail: [koho@rakuno.ac.jp](mailto:koho@rakuno.ac.jp)

<https://www.rakuno.ac.jp/>

主催 | 酪農学園大学